

競 技 注 意 事 項

1 本大会に適用する規則は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び大会規定による。

※ 競技規則 TR5.2に適合しないシューズの使用は認めない。

2 ウォーミングアップについて

(1) 競技中のウォーミングアップは安全に留意し、バックスタンド下屋内練習場や競技場周辺でおこなうこと。補助競技場は使用できない。トラック競技開始15分前までは、競技場トラックを利用することができる。

(2) 公式練習以外の投てき練習は、一切禁止する。競技開始前の競技場内での練習は審判員の指示に従うこと。

3 招集について

(1) 招集所(競技者係)はメインスタンド1Fロビーに設ける。

(2) トラック競技は、競技開始時刻2時間前から競技開始時刻20分前までに競技者係でコール用紙に○をつける(一次コール)。その際、1500mは腰ナンバーカードを、3000m以上の競技では別ナンバー・腰ナンバーカードを受け取る。その後、競技開始時刻5分前に現地で最終コールを行う(二次コール)。

(3) フィールド競技は、競技開始時刻2時間前から競技開始時刻40分前までに競技者係でコール用紙に○をつける(一次コール)。その後、競技開始時刻25分前に現地で最終コールを行う(二次コール)。

(4) 多種目出場する競技者の招集時間や試合時間が重なる場合は、本人が最初の種目の一次コールの際に申し出て、指示を受けること。

(5) リレーオーダー用紙は、二次の招集完了時刻60分前までに競技者係に提出する(一次コール)。用紙は競技者係に準備してある。その後、競技開始時刻5分前に現地で最終コールを行う(二次コール)。

4 競技について

(1) レーン、試技はプログラムの記載の番号順とする。

(2) ナンバーカードは胸部・背部ともにしっかりと付けること。800mまでの種目については、腰ナンバーを各校で用意すること。

(3) 跳躍種目のナンバーカードは胸か背のどちらか一方だけでよい。

(4) 走高跳のバーの上げ方や練習の高さは、下記を基本に審判員が判断する。

男子：1m40(練習)1m45－1m50－1m55……1m80 以降 3cm きざみ

女子：1m10(練習)1m15－1m20－1m25……1m50 以降 3cm きざみ

5 競技用具について

(1) やり以外の競技用具は主催者が準備したものを使用しなければならない。

(2) やりは検査をうけて自己のやりを使用できる。

検査時間：8：50～9：10 100mゴール地点の用器具庫前

6 その他

(1) 貴重品は各校各自で管理し、盗難には十分に注意すること。

(2) 各校の使用した場所は清掃に努め、ゴミは持ち帰ること。

(3) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。